

2005 豪州・ペンリス市 春ゆめの大自然交流合宿

- 目 的 1) 大自然の素晴らしさを体感し、自然保護の大切さを知る。
2) 異年齢の仲間達と群れ集う中で、自分を知り、仲間を知り、群れ集う素晴らしさを体得する。
3) 仲間達との交流を通じて新たな人間関係の構築を図る。
- 主 催 特定非営利活動法人 静岡県教育フォーラム
藤枝市国際友好協会
ペンリス市国際友好協会
- 後 援 消防設備保全㈱様、㈱サンワ開発様、(有)カー牧場リベロ様、静岡オープンスクール
- 協 賛 者 (掲載のご同意が取れませんので、5名皆様のお名前は差し控えさせていただきました。)
- 協 力 (株)西鉄旅行
- 実施説明会 平成17(2005)年1月10日(祝)午後1時～4時 於：藤枝市文化センター
参加者交流会 2月11日、3月21日(祝)午後1時～4時 於：藤枝市れんげじ公園
参加者英会話研修 3月5,12, 19, 26日(共に土)小学生午前9～10時 中高生午前10～11時 於：びゅあ、藤枝市文化センター
指導講師：ピーター氏(藤枝市内中学校のALT)
- ダンスレッスン(全員) 3月5日(土)11～12時 於：びゅあ
3月12, 19, 26日(共に土)午前11～12時
於：藤枝市文化センター



指導講師：唐澤剛史氏(TSUYOSHI、スパルタニックロッカーズ)

NEWS! ダンスを指導して頂きました唐澤剛史さんがテレビに出演しました。静岡第一テレビ5月10日(火)24時50分～「少年チャンプル」

旅 程

第1日目 4月1日（金）

12時半、藤枝市役所集合。13時マイクロバスとエスティマに乗車し、出発。途中、東名・鮎沢SA、東関東自動車道・湾岸幕張PAで休憩。首都高で少し渋滞に会ったものの、昨年より順調に走行、

17時半、成田空港着。リーダー2名でエスティマを道に迷いながら、予約した駐車場に。出国手続きで旅行会社の航空チケットの表記ミスで手間取るも、夕食を取り、10分遅れの20時55分、QF022便にて成田空港出発。

22時、機内食の夜食が出る。それぞれ手持ちの時計を1時間の時差調整をする。オーストラリア現地時刻12時まで座席についたTVでゲームや映画鑑賞に興ずるも、12時過ぎ殆どが就寝。

第2日目 2日（土）

2時10分過ぎ、乱気流で少し揺れるもすぐ安定する。見ると、寝つかれない子供達が数名、就寝を促す。

朝5時、機内の照明が点灯され、起床。5時半、朝食。5分遅れの7時10分、シドニー空港着。

過去2回の時と比べものにならない大変な数の入国者で、入国手続きに長蛇の列。9時過ぎ、ようやくシドニー空港を出発。ハーバーブリッジ・オペラハウス見学を諦め、一路ペンリス市へ。

10時、宿舎・ケーブルスロッジ着。荷物を降ろし、着替えをして、10時15分、市役所へ。



ケーブルスロッジ前にて

10時半、ペンリス市役所に着き、歓迎式典。ペンリス市長、シドニー総領事の挨拶を受け、当方から佐々木藤枝市国際友好協会副会長、当フォーラム理事長山下が挨拶。Buddyと対面。軽食を取りながら、Buddyとお土産の日本の玩具で楽しむ。

11時半、市役所からロッジへ。再び運動できる服装に着替え、出発。

12時、Tench Reserveにてバーベキューパーティ。大きなソーセージにみんなびっくり。

13時15分、交流会。麻袋に入っのレース、パイ食い競争、的当てゲームをBuddyと一緒にやり、満願の笑顔。当フォーラムリーダー達指導の馬乗りレース、メディシングボールも楽しみ、言葉が通じなくても、みんなBuddyと意気投合する。

15時10分、ロッジへ。疲れが見られたため、ダンス練習は後にして、シャワーを浴び、休憩。全員、心理テストを採る。充分休養し、18時、宿舎の中庭で最終ダンス練習。

18時半頃から Buddy 達が宿舎に来てくれ、19時過ぎ、ピザが届き、パーティー開始。身振り、手振り、懸命に Buddy と話す姿がほほ笑ましい。

20時半すぎ、Buddy 達も帰り、再びシャワーを浴びる者もあり、21時半にはほぼ全員就寝。就寝を確認し、約45分のリーダーミーティングを行なう。

第3日目3日（日）

6時、起床。半前には、J氏（昨年の本事業英会話講師）のペンリス市在住のご両親が、朝食の準備に来てくれ、リーダーも加わって朝食の準備をする。

7時、シリアル、トースト、ハム、果物の朝食。

8時半、フェザデイル野生動物公園へ、

9時10分、同公園に着き、グループで見学。ウオンバットのかわいいしぐさに感激、カンガルーに餌をやったり、人気のコアラとの記念撮影。

11時頃、ペンリス市国際友好協会が用意してくれた飲み物とビスケットを頂く。みんな、お土産をしっかりと買って、11時半、同公園出発。

12時すぎ、宿舎で超キングサイズのミートパイで昼食。

13時15分、ムル・ミティガー（アボリジニ博物館）着。男女に分かれて、ブーメラン投げ体験とブーメランのペイント体験。

15時過ぎから、アボリジニについてのお話を聞き、顔や腕に岩の顔料のペイントをしてもらう。

16時、同博物館出発、ロッジへ。シャワーを浴び、みんなダンスの衣装に着替える。

17時半、ロッジからジャミソントウン小学校へ。

18時、Buddy とその家族と一緒に夕食をとった後、参加者のY. S. 君の誕生日をみんなで祝ってくれる。そして、送別会。ペンリス国際友好協会副会長、同市長の挨拶の後、参加者を代表してM. N. ちゃんとU. M. ちゃんが、リーダーを代表してI. Y. 君が英語でお礼を述べ、当フォーラム理事長・山下が挨拶。そして、いよいよダンスパフォーマンス。スタッフとして参加してくれた唐澤剛史君が、藤枝からペンリスへのプレゼントとして創作。参加者全員で、日本舞踊にブレイクダンス、ヒップホップダンスを交えた、おそらく世界で初めてのダンスを披露。拍手喝さいを浴びる。その後、全員でブッシュダンス。今回も大変盛り上がる。待ちぼうけのバスの運転手をなだめて、22時前に会場を後にしてロッジへ。

22時45分すぎには就寝。その後、リーダーミーティング。送別会の余韻に浸る。

第4日目4日（月）

6時すぎ、起床。眠い眼を擦りながら、荷造り。昨日に続き、もうJ氏のご両親が朝食の準備に来てくれる。

7時、荷造りができた人から朝食。Buddy の学校訪問。

中高校生は8時、出発、キングスウッド高校へ。昨年と同じく私達のために、演劇などのパフォーマンスを用意してくれ、お返しにリーダーのセイ君とスタッフの唐澤剛史君がブ

レイクダンスを披露。床がカーペットで大変だったが、見事に演じ、サインと記念撮影攻めにあう。学校にて昼食。

12時半、ペンリスプラザへ。

小学生は、8時40分、出発、ジャミソントン小学校へ。Buddyと一緒に授業を受け、学校にて昼食。Buddyに折り紙と習字を教える。

13時、ペンリスプラザへ。

ペンリスプラザにてショッピング。中高校生はBuddyも同行、すっかり打ち解けて買い物を楽しむ。小学生はリーダーと一緒に買い物。

15時、ロッジへ。宿舎の清掃をして、心理テスト、感想文書き。

16時半、夕食。

17時、シドニー空港へ。途中、行きで寄れなかったハーバーリッジとオペラハウスの夜景を見学。

20時過ぎ、シドニー空港に着き、出国手続き。セイ君、彼のダンスにひと目ぼれしたK高校の女生徒の別れの涙に遭う。またしても参加者1名、航空チケットの表記ミスで手間取る。15分遅れの22時30分、QF021便にてシドニー空港を発つ。

23時機内食の夜食が出る。さすがに疲れでみんなよく眠る。

第5日目5日（火）

日本時間朝5時すぎ、起床。20分朝食。

3分遅れの6時38分、成田空港着。大学の授業の関係で、リーダーのセイ、Y君、Aさんは成田でお別れ。マイクロバスとエスティマで帰路。海老名SA、富士川SAで休憩をとり、12時半、藤枝市役所着、解散。

藤枝市長報告 平成17(2005)年4月7日（木） 午後2時～2時半

出席 後藤・藤枝市国際友好協会会長（当時）

佐々木・藤枝市国際友好協会副会長

山下・静岡県教育フォーラム理事長

I. Y. 君・静岡県教育フォーラムリーダー

実施報告会 平成17年5月15日（日）午後1時～4時 於：藤枝市役所大会議室

参加人数 小学生4年生から高校生・一般 計33名

リーダー9名（大学生以上男4名、女5名—うち1名は先発現地リーダー）、
スタッフ3名が同行。計45名

宿 舎 ケーブルス・ロッジ Cables Lodge Accommodation

オーストラリアの新聞・Daily Telegraph (3/31付け) 紙、penrith star 紙に、本企画が紹介されました。

感想文

参加者

K. A. くん 9歳

コアラがかわいい。

W. R. くん 10歳

オーストラリアへきて、よかった。りゆうはバディーとは、なかがよくってとってもたのしかったし、いろいろなことができてよかった。またらい年オーストラリアにいきたいです。

S. S. くん 10歳

ぼくはこの体験でバディと友達になってよかったです。とくにプレゼントをあげたりもらったりいっしによるこんだりしたところが楽しかったです。このけいけんをわすれずに生活にいかしていきたいです。あとコウモリやカンガルーやコアラにあえてとても楽しかったです。

A. K. くん 10歳

ぼくが、オーストラリアに来たのは、2回目です。ぼくが見つけた、日本とオーストラリアのちがいは、オーストラリアの方が自然がたくさんあってとても美しいと思いました。ほかにも日本の方が食べ物おいしいです。オーストラリアのオペラハウスや、ハーバーブリッジもとても有名です。ぼくは、この二つをみることができなかったけど、とても良いらしいです。

バディとも友達になれました。外人の友達がいてちょっと自まできます。日本の子どものパフォーマンスのブレイクダンスもいっしょうけん命練習したので、はく手をもらえてとてもうれしかったです。せい君とつよし君のプロのわざもとてもかっこ良かったです。たった四日間の間でもこんなにたくさんことができました。来年もこの合宿があったら参加したいです。

N. K. くん 10歳

ぼくはオーストラリアにいったのがはじめてであったので、すごくたのしみでした。どうぶつえんにいたのがたおしかたので、またいきたいです。オーストラリアにまう一度いきたいです。

M. N. ちゃん 10歳

バディーとは言葉はつうじないのに遊んだり、友達になれてうれしかったです。コアラやカンガルー、ディンゴがかわいかったです。

I. K. くん 10 歳

とても楽しかったけど、マイクル（バリエ）とうまくしゃべれなくて、少しくやしかった。

K. M. くん 10 歳

初めてかいいにきて、最初はとてもきんちょうしててねれなかったりしたけど、バディーのマイクルがとってもやさしくしてくれて、きんちょうがほぐれてすごくなかよくなってうれしかったです。

K. H. くん 11 歳

オーストラリア～ペンリス～

オーストラリア、ペンリス市にいて、初めてオーストラリアの友達ができ、名前は、「エイディン・マックス」君やいろいろな友達ことができました。動物園では、初めてみた、コアラ、カンガルーが印象にのこりました。カンガルーのしっぽが長かったのでびっくりしました。オーストラリアはとてもあつくて水をたくさんのみました。飛行機できたときシドニー国際空港についてまどのそとをみたとき、日本とは全然ちがうなと思いました。ひこうきの中ではうきうきしていました。あとちがう小学校の子とも友達になれたのでよかったです。オーストラリアのこたちとそとであそんで、サッカーしたり、いろいろなことをして、あせだらだらでした。でもやったことのないあそびやオーストラリアのことあそべたのでいつもの倍たのしかったです。オーストラリアにさいしょにすんでいた「アボリジニー人」は、イギリスの人たちが入ってくるまえ、「ブーメラン」とかいろいろつかってかりをしていました。主に「カンガルー」、「エミュー」をとってたべていたとおしえてくれました。ぼくは、「ブーメラン」体験をさせてもらって、「ブーメラン」っておもしろいなと思ったので、18ドルの「ブーメラン」をかいました。早く公園でとばしたいです。オーストラリアの小学校をもみにいて、何いつてるかぜんぜんわからなかったけど、すごくにぎやかでした。英語でしつもんされてわかったのは言えたけどわからなかったのはいえませんでした。いろいろパーティーとかやってオーストラリアのお肉はおいしかったです。ダンスもせいこうして、オーストラリアのダンスもやったのでたのしかったです。このけんしゅうで、今までしらなかったことや、海外の友達ができたのでよかったです。あと英語がちょっとでもわかったらすごうれしかったのでよかったです。オーストラリアのジュースは、いろいろな味がありました。ここにこれてうれしかったです。来年もまたきたいです。

I. S. くん 11 歳

はじめオーストラリアにきた時は大じょうぶかなあと心配していました。バディーと会

った時も知らない人、外国人なので、なにも話ができませんでした。けど次の日に少しずつバディーと話せるようになって楽しくなってきました。バディーといっしょにいてとてもたのしかったです。オーストラリアの動物園は日本とちがって色々な動物がいっぱいいました。でもライオンやトラがまったくいませんでした。オーストラリアにあともう少ししたいです。

U. M. ちゃん 11 歳

はじめは、バディーとうまくつきあえるかとてもしんばいでした。でも、ゲームをやるととてもなかよくなれたきがしました。3日間だったのにとてもなかよくなれました。とてもよかったです。また来年いけたら行きたいです。

N. K. くん 11 歳

ぼくは、オーストラリアに来てよかったです。バディーと友達になれたり、物園にもいけたからです。そのなかでもコアラがかわいかったです。あと、コウモリもみれたので、うれしかったです。また今度もいきたいです。

T. S. くん 11 歳

バディーとすぐ友達になったり、おどりなどとても楽しい事が三日ずっと続いた。カンガルーやコアラなど動物を見れたりなどできたので良かった。（オーストラリアにきてとてもよかった）

I. S. 君 12 歳

オーストラリアにくるのは2回目だけど、今年はバディといっしょに買い物などができてうれしかったです。

Y. K. 君 12 歳

外国に来たのが初めてだったので、どんなことがあるかいろいろ見てきました。オーストラリアの人々はやさしくてとてもいい人がたくさんいました。食べ物はほとんど肉だったです。はじめ、この合宿に携わったみなさん、本当にありがとうございました。

H. T. さん 13 歳

オーストラリアにきて最初はバディーとも話せなくてすごく不安だったけど、3日目からはとても会話もはずみ、ジョーダンもいえるようになりました。なんとなく単語やジェスチャーでわかるようになりとても楽しかったです。オーストラリアにきて外人と話しわかってもらえるうれしさにきづいたし、日本のよさもすごくよくわかりました。最初は「外人なんて話せない」と思っていたけど、話しかけてみるととても楽しくて話せた時のうれしさもあり、とてもいいことなんだと思いました。

O. Y. さん 13 歳

オーストラリアに来て楽しい思い出ができました。バディーと一緒にゲームをやったり学校に行ったり買い物したりしてバディーと仲良くなれて良かったです。博物館で自分のものを作ったり、手にアボリジニの道具で書いてもらったりすごい楽しかったです。動物園でコアラやカンガルーの写真を撮るとれて良かったです。ヘビをさわったりコアラなどの動物をさわられて気持ち良かったです。バディーと一緒にダンスをした事も思い出になりました。

S. M. さん 14 歳

私はオーストラリアに初めて行きました。Buddy とはほとんどしゃべることができなかったので、英語をちゃんと勉強しておけばよかったと思いました。でも Buddy とのダンスやショッピングをしているときは、楽しかったです。

O. N. さん 14 歳 (本編「豪州・ペンリス市 春ゆめの大自然交流合宿に参加して N さんの場合」に登場)

とても楽しい旅でした！！最初は本当に心配でした。どんなバディとなるのか、たくさんの人と寝泊りするのが必要以上に疲れたり、相手を傷つけてしまわないか…と心配・緊張はつきませんでした。でも、もうすぐ日本に帰る今は、自信を持って素晴らしい旅だったと言えます。バディはミリンダというとても優しい子でたくさん話しかけてくれました。ミリンダの友達・ローレンという女の子とも仲良くなれました。英語も思った以上に話せ、相手の話を聞いて笑うこともできました。必要以上に疲れることも、誰かを傷つけてしまうこともなかったように思います。たった三日間だったけど、ハードで毎日疲れきったりもしたけど、日本の家で 1 日のんびり過ごすよりよっぽど心の休養になりました。自分の英語に自信を持てるようになりました。大勢の中でもやっていける力をもらいました。新しい日本人・オーストラリア人の友人がたくさんできました。一生忘れられなくなるような思い出が数え切れない程できました。やっぱり疲れもあるけど、とても楽しかったです。通訳さんに話を聞くこともできました。私自身の知識や力になることが本当に多かったです。私にはまだまだ未熟なところがたくさんあるからスタッフのみなさんや周りの子達、バディなどのたくさんの人たちに迷惑をかけてしまったとおもいます。なので、掛けてしまった迷惑に対して謝りたいですが、たくさん感謝もしたいと思います。行かせてくれた両親、山下先生、スタッフの皆さん、友達、バディに楽しい時間を過ごさせてくれた人に「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。またこれかたあるかもしれないチャンスを逃さずにたくさんのお話を学んでいきたいです。

I. H. さん 14 歳

私はこの学宿で、とてもいい体験ができました。今回で2回目の参加でしたが、1回目とは違い、すごく充実した5日間でした。バディーと話したり、踊ったり、とても楽しかったです。でも英語がなかなか通じなくて身振り手振りで自分の言いたいことを伝えるのはとても大変でした。何とか通じた時はとてもうれしかったけれど、相手が首を傾げたままのときは「勉強不足だなあ」と思いました。他にも動物園に行ったり、博物館に行ったりとオーストラリアを満喫できました。去年のバディーとその家族にも会え、本当に充実した5日間でした。この5日間の経験を勉強や生活に生かしていきたいです。山下先生をはじめ、この合宿に携わったみなさん、本当にありがとうございました。

H. T. 君 15歳

今回の体験は、ほとんどが初めての体験でとても貴重な体験をさせてもらいました。外国へ行くのも、外国で外人と話すのも、他国の文化と自国の文化を実感するのも初めて、最初はとても不安でした。しかし、バディーと話したり、友達と話したりしているうちに、その不安がなくなっていきました。また、自分自身も、この短い期間で、成長したと思います。今回の体験を、将来につなげていくためにこれからいつも以上に勉強したいと思います。

S. E. さん 15歳

今回2回目のオーストラリア研修でした。去年は緊張していてなかなかじめませんでした。でも、今回2回目の体験は緊張もなく行けました。バディと会ったとき、15歳で私と一緒に大人っぽくて背も高くてうらやましかったです。送別会は、すごく楽しかったです。うまく踊れるか心配だったダンスもうまくいってオーストラリアの人たちにプレゼントすることができたと思います。ピザパーティーはさすがにお腹たまりました。お腹いたくなったりあいて、スタッフやリーダーの方たちに迷惑掛けて本当にすいませんでした。でも、すごく楽しかったです。ありがとうございました。

T. Y. さん 15歳

オーストラリアでたくさんの事を体験することができてよかったです。普段英語で会話することは無いに等しいので、戸惑うことが多かったし大変でした。忙しくて疲れたりもしたけど、良い思い出をつくることができました。オーストラリアで得た経験を大切にしていきたいと思います。有難うございました。

S. D. 君 15歳

1. バディ (Buddy) といっしょにすごせてすごたのしかった。
3. また、バディといっしょにあそびたいとおもいました。
2. こんどは、自力でオーストラリアにまたいきたいです。
4. バディやその他のオーストラリアのかたがた、ありがとうございました。

Y. S. くん 15 歳

初めて海外旅行へ来ましたが、オーストラリアの人々はとてもあたたかく接してくれたので、不安もなく楽しく過ごすことができました。英語をうまく話せなかったけど、学校で勉強した文法を思い出しながら何とか気持ちを伝えようと思いました。バディーも優しくかったので話しやすく、自分の言おうとしていることを一生懸命聞いてくれました。でも、やはりうまく会話が続かなかったので、次来る時はもっとしっかり英語を勉強して、今回以上に楽しめるようにしたいです。英語を勉強としてだけじゃなく、普通に話されているものなんだと改めて気づかされる体験でもありました。とても楽しかったです。よい思い出になり少しだけ英語に対しての考えが変わったような気がしました。

A. S. さん 15 歳

初めてオーストラリアに来て景色がきれいだなと思いました。コアラとカンガルーを見てかわいいなと思いました。Buddy とスポーツをしたり、ピザパーティーをしたり、学校訪問などをして楽しく過ごすことができよかったです。

T. M. さん 15 歳

年齢層の広い人間のグループの中で信頼できる友ができたのはすごくうれしいことだと思う。最初は知らない他人だったのに、今では仲良く笑い合えるようになった。ペンリスの人々もとても友好的で心を開ける環境もばっちりそろっていた。バディーとはお互い 14, 15 という歳で友達といるほうがよいと思うところもあったと思うけど、最後の買い物ではたくさん話すことができた。人との関わりというものも感じたけれど、それなりに自分も成長した面があったのだと思う。楽しいからという思いからだけではなく、もっと自分を向上させたいという思いもこめて次の機会もぜひ参加させてもらいたいと思う。

先生、リーダーの皆様にはお世話をかけました。心のそこからありがとうございました。

K. S. 君 15 歳

最初は、バディと全然は話すことができずに、ただ立っているだけでした。でも、パーティーの時に話ができなくても、ジェスチャーであそぶ事ができました。ダンスでは、雅之さんと 2 人で、前転をして、キメポーズなどをして、とても楽しかったです。ダンスを教えてくださいましたつよしさんに、感謝したいです。

N. H. さん 16 歳

私は今回この企画に参加して、一番勉強になったのは、やっぱり外人と直接はなすのふだんのエイゴの授業とはちがうなアというコトでした。でも、それよりももっと自分的に成長できたのは、人見知りだと思っていた自分がみんなと仲良くできるため、積極的になれたコ

トです。外人とはなすとはいってもやっぱりまわりの日本の子とはなしてしまうところがあり、妥協するところもたくさんありました。それはいけない!!でも一人でいたトキは、知っている単語をならべるだけとしても自分なりに努力したので、何ヶ月かいればすぐに上達できそうです。自分からもっと、こういう企画に参加したいです。

K. M. さん 16 歳

バディーの子はやさしく話しかけてくれてとても楽しめました。でも、自分からうまく話しかけられなかったので、今度行くときがあるまでは勉強しておきたいと思いました。

Y. M. 君 17 歳

この五日間で学んだか事は、話が通じなくても心が通じると思いました。そして、世界は広いと思いました。

K. M. さん 18 歳

今回は2回目の参加だっけれど、去年とは違う発見や体験ができてよかったと思います。特に、高校での授業や博物館などにも行けて勉強になりました。行きの飛行機の中では足が痛くて大変でした。着いてからは2日間続けて暑い日で、しかもスケジュールがハードだったので、4日目はすごく充実して、いい時間がすごせたと思います。最初は遠慮がちだったけど、みんな仲良くなれてよかったです。今年は去年よりもまた一つ大きくなれていたらいいなと思います。

I. K. さん 21 歳

初めて参加しましたが、得るものがたくさんありました。最初は研修に参加することもなかなかできなかったため、他の参加者の子達と仲良く協力できるか心配でしたが、すぐに溶け込むこともでき、みんなの力に少しはなれたかなと思いました。でも英語が予想以上にできず、なかなかつうじないことも多くて、苦戦することばかりでした。私の Buddy は日本語を話せる子だったので、コミュニケーションが取れましたが、他の子の Buddy とももっといろいろ話したかったなと思いました。私は海外に来るのも初体験だったので、こういう形で来るのが最初で良かったなと思いました。

リーダー

J. K. さん 20 歳

私はこの合宿に参加して皆の大きな変化にびっくりさせられました。初めて会った時のカオとコノ合宿が終わった時のカオはホントに目を疑う程でした。合宿の最中では皆が皆を想い合ってる姿を何度も何度も見ました。一人が笑顔になると皆も笑顔になって…言葉では表す事が出来ない位のイロ②な発見. 驚きがありました。皆一人一人の大きな成長と共に私も何か大きなモノを得られました。これからの皆の生活がコノ合宿を終えてか

ら何か大切な事、どんな小さな事でも見つけられたと思えるよおになってくれる事を願います☆

O. K. さん 20 歳

今回初めてリーダーとして参加しました。全く環境が異なったオーストラリアという地で慣れないながらも元気にはしゃぐみんなをみて若さに驚き、癒されました。それぞれみんながオーストラリアで自信とこれからの課題を見つけてきたと思います。この貴重な経験を無駄にしないためにも、それらの得たものを日本で生かして行ってほしいと思いました。私自身も学ぶことがたくさんあり、ほんとに自分を成長させるよい旅がみんなと出来てよかったです!!

N. S. さん 20 歳

今回の研修は実は行くまでとても不安だらけでした。リーダーとしての仕事をちゃんとこなせるか、そして環境が急激に変わると決まって体調を崩す私は自分が体調を崩して参加者の子供達や他のリーダーやスタッフの皆さんに迷惑を掛けないか、というさまざまな不安でいっぱいでした。行ってから案の定熱を出し、リーダーとスタッフの皆さんにはとても迷惑をかけてしまいました。とても有意義で、自分にとって気づかされることの多い旅行でした。まずは自分の英語力のなさ。これは私が自分に対してとても痛感したことでした。もちろん大学でも英語の授業はやっているはずなのに…。自分は何か伝えたいのに、伝えられない。このもどかしさが一番悔しかったです。そして、私が一番驚かされたのは子供たちの適応力の速さ…といえいいのだろうか、最初はおもいおもいしていた子供たちも、いつの間にかグループの子とも自分の buddy と打ち解けている姿を見て、たかが5歳くらいしか歳が離れていないのに、「若いってすごいなあ」と思ってしまいました。

今回の旅行ではとてもハードでへとへとに疲れた分、得るものもとてもあったと思っています。またこういう風に参加できたらいい名と思っています。もちろん体調は万全にして…。

山下先生やスタッフの皆様、リーダーのみんな、そして、参加者のみんなにも、この文面を借りて、お礼を申し上げたいと思います。

S. S. 君 20 歳

今回のオーストラリアは、いつもとは少し違ったものでした。ダンスを子どもたちに教えて、一つの作品を用意して行ったことにより、責任感もいつもより大きく持つことができたし、自分から率先して子ども達にできるだけいい思い出を作ってもらおうと自然と意識することができました。しかしそのなかで毎回思うのが、自分達の子どもに対してとった行動はそのくらいの年の子にとっては凄く大きな影響を与えているんだなあということです。

初めは恥ずかしがったり暴れまわったりしていた子どもが最後にはしっかりグループで行動できるようになっており、言うことも聞いてくれるようになるということは、何にも変えられない感動や達成感があります。最後にこれも毎回思うことですが、自分自身もこの活動に育てられているなと思いました。来年は忙しくなると思い行けるかどうかは微妙なところですが、予定があえば、是非参加したいなと思えました！

Y. A. さん 21 歳

オーストラリア合宿、二度目の参加をさせていただきました。今年もリーダーの皆さん、参加者の皆さんとの出会いの中で、様々な価値観とふれあえたことは、私にとってとても価値あるものとなりました。自分と異なる価値基準に出会うことは、とても楽しいです。今回も、それぞれが既にいろんな経験をしてきている、同年代のみんなの考えに接することができて、すごく面白かったです。自分が経験していないことから生まれる、自分にはない価値観を垣間見ることができました。また、年代の異なる参加者の皆さんと過ごすことで、いろんな視点に気づかされました。つい私が忘れてしまいがちな、目の前にあることを楽しむ、いろんなことを額面どおりに受け取る大切さは、小さな子供たちとの関わりの中で、再認識させられたことでした。

今年も、リーダーの皆さんからたくさん助けてもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。また、これまでの準備に携わってくださっていたリーダー、スタッフの皆さん、お忙しい中度々の練習、合宿に参加してくださった唐沢さん、この活動をあたたかくご支援くださった周りの全ての皆様、本当にありがとうございました。わたしが見ていない多くの皆さんの力のおかげで、自分がこのように、いい思いでこういった体験をしてこられたのだということを強く感じます。

I. Y. 君 22 歳

送別会でのリーダー代表挨拶

Good evening , Everyone ! Thank you very much for giving us a wonderful farewell party like this. This is already our third visit to Australia, but time has passed by so quickly. This time, the children who have joined in this visit came to Australia with various feelings. Some were looking forward to meeting you again soon, and others had a lot of worries, because this was their first experience of going abroad and speaking English is very difficult for them. However, after we arrived in Australia, I was relieved because I found that the worried faces relaxed into smiles. Yesterday, all the children had a fantastic time at Tench Reserve, and their happy faces were wonderful to see. I felt again that even though we live in different countries, we can communicate with each other by various ways. We stayed with you for only several days, but this has become a valuable experience

for us. Finally, we'd like to thank all of the members of Penrith International Friends and all of you here for your cooperation. Last year was the 20th anniversary of the Sister City relationship between our two cities, and I hope that this visit will encourage more exchanges between Penrith and Fujieda in the future. Thank you very much for helping to put smiles on the faces of our children, and we look forward to the day when we can all meet again.

Thank you.

私は昨年に引き続き2回目の参加となりましたが、今年も本当に楽しく行って来ることができて、良い思い出となりました。前回は初めてのオーストラリアということもあり、つい行っただけという印象が強かったのですが、今回は子供たちとたくさん触れ合うことができたので満足しています。今年の合宿を通して、「活動」することの大切さ、すばらしさを特に感じました。

子供たちが初めてバディとであったときは、さすがに言葉の壁に苦しむ姿が見受けられましたが、その後、サッカーをしたり、ゲームをしたり、折り紙をしたりと様々な方法で交流する姿を見て子供たちの成長を感じました。交流するとは、会話することだけではないと私自身が教えられました。ブーメランを「投げてみる」、ダンスを「踊る」というように、普段の生活で体験できないことを、皆でやる、そして作り上げることが、この合宿のすばらしいところだと改めて思いました。「次に行く機会があったら、もう少し英語ができるようになっていたい」と言う感想を参加者から耳にしましたが、こういう言葉が自然に出できたことも、この活動によって生まれた成果の一つではないでしょうか。こうした貴重な体験の場を提供し、手伝っていただいた山下先生や市役所の方はじめ、佐々木先生やつよしくん、他のリーダー、そして事前研修のときに手伝ってくれた、あやさんに感謝するとともに、ペンリス市の皆様にもお礼を言いたいと思います。本当にありがとうございました。

Y. S. 君 22歳

今回の合宿でオーストラリアに行くのは2回目の私ですが、毎度のごとくハードな5日間でした。私のグループの子どもたちはみんな元気がよすぎるくらいでいろいろ怒鳴ったりしたこともありましたが、まずは無事に帰れたことが何よりでした。広次はいつも元気いっぱい輝もたいてい一緒、新悟は、比較のおとなしかった。K次、K、Sはよく他のグループの子ども達と混じることが多く集合するとき人数確認でよく悩まされました。いつも感心させられることですが、この年代の子ども達は常にアクセル全開燃料切れまで突っ走るそれができるこの子らが少しうらやましくも思いました。

A. K. は、なぜか私が怖いというイメージがあったみたいでよく言うことは聞くし、何をするにもきちんと私に了承を取ることをしていました。時にはそこまで聞かなくても良いのに…と思うことがありましたがこちらは、安心してみることができました。ショッピングのときは買ったバッグが不良品だったこともあったが、バックにかなりのお土産がかえて

よかった。K郎はかなり活発な子でした。外でブーメランで遊んだり、AやK次といっしょにあそんで楽しんでいました。英語をすこしでもはなせるようにトラベルブック持っているいろと覚えようとしていたり、ペンリスでの滞在をより楽しもうと積極的でした。

K. S. は、柔軟な発想の持ち主でなぞなぞが得意、行きのバスの中でなぞなぞ出してもらったが、1つもわからなかった気がする。新高一ということはいわゆる年頃の男のこな一面もあったり、するどく釘さしたりもしたけど、いろんな事を肌でまなべたのではないのでしょうか。彼はとくにブレイクダンスに非常に興味を持って、ひまがあれば宿舎の中庭の芝生の上でバック転の練習したり、話す話題はダンスのことが非常に多かった。夢中になれるものを発見できて、今まで以上に頑張ることが必要であることをよく理解できたのでは…。

Mは何かと頼れる子ども達にとってちょっとワルな兄ちゃん的存在で、本人は多少戸惑いもあったようだが、次第になれうまく子どもらをまとめてくれて助けられた面も多々あった。感謝しています。

今回の合宿もきついスケジュールの中で大きな事故も無く無事に帰国できて本当によかった。日本にいてもふとした拍子に自分の英語力の無さに落胆することもあり、英語だけでなくそのほかいろんな面で経験と勉強を積んでいきたい。

S. T. 君 23歳

昨年に引き続き、今年もリーダーとしてオーストラリアに行かせてもらいました。去年もそうだったのですが、子供達のオーストラリアに行く前と行った後では驚くぐらい変わります。英語がわからない子供達がオーストラリアの子供達と頑張ってコミュニケーションをとって仲良くなっていくのにもとても驚かされます。海外の人達と話をしたり、一緒に遊んだりするような機会は滅多にないので、リーダーにとっても子供達にとっても貴重な経験になったと思います。こういった経験が将来、何かの役に立てばうれしいです。

スタッフ

Y. R. さん 22歳

私は事前研修の後皆さんより一歩早くオーストラリアに出発し、合流しました。事前研修の時すでに子供たちの表情が変わっていくのは感じていましたが、空港で迎えたみんなの表情は、また一段と輝いていました。ほとんどの子供たちが初めての飛行機、海外。不安もいっぱいあったことでしょう。でも、一つ一つやり遂げていく事で自信に変わっていったのではないのでしょうか？そんな姿を見ているとハードなスケジュールで行われた合宿も、苦にはなりません。少ない時間で覚えたダンス。眠たい目をこすりながらそれでも、楽しんだオーストラリア。すべてがよい思い出になると思います。この、素晴らしい経験をこれからの生活に役立ててほしいと思います。そして、たくさんの協力があったからこそ出来たこと、感謝の気持ちを忘れずにしていきたいです。

また、オーストラリアに来てくださいね☆楽しみに待っています☆

J氏 26歳

ペンリス合宿に参加させていただいたのは二回目でした。去年10月には帰国して、今年地元スタッフとして入りました。久しぶりにNPOの活動に参加して、皆さんで合宿を頑張って成功させて行きました。事前子供たち、新リーダーたちとほぼ会わず、この変な外人を受け入れてくれるかなと少し不安でしたが、やはり皆さんがすごく明るくて面白くて、すぐ仲良くできました。今年も相変わらずスケジュールがきつくて、皆さんが半分寝ぼけてやっていたと思うんですが、合宿が終わってから反省する暇があると、この合宿からどんないい結果が出る事をはっきりわかってきます。得に、子供たち、バディの笑顔や、素敵なダンスショーを思い出すと、その三日間は本当にスペシャルな時間だったなと思います。皆さん、ペンリスで出会った人々、出来た友達を忘れず、これからも頑張ってください。

皆さんとどうしても帰りたかったんですが、しばらくこちらに残っていますので、遊びにおいでください。

唐澤剛史氏 28歳

ダンス専門で行ったのですが、たくさんの子供達と良いショータイムが出来たと思います。大事なことはみんな良く練習してくれました。人の前でやるというのはとても勇気がいるものです。ショーの直前は、生きる死ぬとまでは行きませんが、それにちょっと似たような緊張感になります。その緊張を一緒に味わえてとても良かったと思います。僕自身もとても勉強になって楽しかったです。ありがとうございました。

佐々木百合香さん 藤枝市国際友好協会副会長

今回、三回目の参加となりました。今回は、藤枝市国際友好協会の会長が残念ながら同行できず、その代役という役目もおおせつかったという事もあり、前回、前々回とは違った視点を持って参加できたかもしれません。

ただ三回とも変わらない事実は、子供たちの顔つきが行きの成田と帰りのシドニー空港では明らかに変わっているという事、日にち、というより時間を追う毎、プログラムを終える毎に、子供たちは生き生きと変わっていくという事だと思います。子供の叫びが体から湧き出てくるようでした。

今年は初めて、ペンリスの方々、バディーの子供たちへの感謝を示すものとして、ダンスを全員でお別れ会で披露しました。藤枝での練習時では、内心、大丈夫かな・とかなり心配だったのですが、大成功を収め、ペンリスの方々や市長からも、すばらしかった！との言葉をいただきました。英語でハンディーがあるのにもかかわらず、身振り手振りでオーストラリアのバディーにダンスの振りを教える日本の子供たち。始める時、全員で組んだ円陣、掛け声。それを見て涙ぐんでいるリーダー。急遽抜擢され、バクテンを披露し、決まってヒーローになった17歳の少年達。自分から申し出てソロを決めた高校生。大勢の前でやり遂げ、

大拍手をもらったときの「輝かしい気持ち」は彼らの心に永遠に残ることでしょう。伝えたくても伝わらない、わかってあげたくてもわからない。日本でもぎりぎりの線で生活している子供たちが、もっとぎりぎりのラインを正に肌で感じる時、「もうやるっきゃない！」と思うのでしょうか。火事場のばかちからの力が湧き出てくるのかもしれませんが、それが、心の殻をやぶり、脱皮させる力となるのでしょうか。

特筆すべきことは、リーダー達の事です。彼らにとってもこの数日間の経験は、彼らの世界を劇的に広げ、たぶん心理の奥深い所を開拓するような経験になったに違いありません。

滞在中、毎年のように、交代で何からなにまで構成して下さったペンリス市国際友好協会の理事の皆様。藤枝と結んだ20年の親密な絆が改めて胸にしみました。このボランティアをやっていて本当によかった、と思う瞬間です。ジャッキーグリノ市長、市役所の方々、そして、藤枝市の事務局の方々に心からお礼申し上げたいと思います。

そして、J氏、風邪ひいているのに、ずっといっしょに行動してくれてありがとう！遠くに離れていてもやっぱりみんなとは仲間だったよね！若いリーダー、スタッフ達が、別れに涙するほどいい仲間を持てる事は何にもまして得がたいすばらしい宝だと思いました。3回目が過ぎ、反省点も多々見える様になりました。これから未来を担う様々な子供達、視点の高い若いリーダーやスタッフがさらにすばらしい経験ができるように、私達国際友好協会ができる限りのお手伝いをして行きたいと心から願いました。

山下泰孝 NPO 静岡県教育フォーラム理事長

藤枝・ペンリス両市及び両市の国際友好協会の多大なご支援を賜りまして、この豪州・ペンリス市春ゆめの大自然交流合宿も第3回となりました。1月の実施説明会から始まるこのプログラムは、2回の参加者交流会と3月の毎週の英会話研修、それに今回は3回のダンス研修も加わって、最後の4泊5日のペンリス市合宿で交流合宿の仕上げとなります。勿論、このプログラムは単なる海外旅行ではありません。その名が示す通り、本プログラムに関わる両市のスタッフの皆様と私共スタッフ、リーダー達を含めた参加者とそのBuddy達との<交流>プログラムでありまして、今回も本当にすばらしい合宿となりました。プログラム中に何回か採りました皆さんの心理テストにも、またこれまでお読み頂きました参加者の皆さんやリーダー、スタッフの皆さんの感想文にその効果、成果がはっきりと現れております。人は群れ集いながら成長するもの。真にその通りだと実感致します。実施説明会で初めて会いました参加者の皆さんの表情が、このプログラム過程の中でどんどん変化していき、送別会やシドニー、成田の両空港、藤枝市役所で別れと感動の涙に変わり、最後は達成した満願の笑顔で終える、私達はそんな姿に支えられてきました。こうした経験が参加しました皆様の今後に息づくことを願って、本プログラムの最後の言葉とさせていただきます。藤枝・ペンリス両市及び両市の国際友好協会の皆様、本プログラムにご協力頂きましたジャミソントウンパブリックスクール、キングスウッドハイスクールの皆様、今回のダンスパフォーマンスに尽力頂きました唐澤剛史君、現地スタッフしてお手伝い頂いたJ氏、Rさんに私共の

リーダーの皆さん、そして、私達の参加者の素晴らしいBuddyの皆さん、本当にありがとうございました。